



東京都立水元特別支援学校

学校だより

令和7年度7月号

令和7年6月25日発行

1学期も残り1か月を切りました。

校長 野口 幹人



水元特別支援学校キャラクター
ぼにたん&みずもちゃん

今学期も残すところ1か月となりました。終業式が7月18日ですので、実質あと3週間といったところです。毎年月日が経つのが早いと思う反面、4月からの児童・生徒の変容に驚きいっぱいです。朝やることが分かっているにもかかわらずに床に寝転んでいた児童が、靴から着替えを出し、率先して着替えに取り組む姿や、給食は食べないと決めている様子が見られた児童が教師の言葉掛けや、周りの友達に食べている様子を見て、「自分も食べてみよう。」と御飯や牛乳を口にするようになった姿は素晴らしいと思いました。

これから夏休みに入り、1学期に積みあがった「できるようになったこと」が崩れることもあります。逆に御家庭で取り組み続けてくださっていることが、学校でもスッとできることもあります。いろいろな凹凸がある本校の児童・生徒たちの成長を、これからは保護者の皆さまと共有できれば嬉しいです。長い夏休みに入りますが、御家庭でお子さまのことで困ったことがありましたら、是非御相談ください。今学期もありがとうございました。2学期からどうぞよろしくをお願いします。昨年度まで発行していた学期末号は今年度から廃止します。1学期は本号で終わりとなります。

5月31日は体育発表会でした。あいにくの雨で、今の校舎ができた令和2年度以降初めて体育室での体育発表会になったと聞いています。熱中症を心配していましたが、予想に反してとても寒い1日となりました。しかし、中学部生徒たちの元気で真剣な発表を見て熱くなりました。ゴールを目指して真剣な表情で走る姿、綱引きで必死になって綱を引っ張る姿、友達と協力してフープを運ぶ姿など、とても感動的でした。御来校いただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。